

大麦管理情報 第2号

排水徹底、適正播種、雑草対策

1. 排水対策 ほ場内排水を行い、年内生育量を確保

◎排水対策チェックシート（全てにチェックが付くようにしましょう！）



チェック欄	チェック項目
	排水溝は、 <u>額縁排水溝と繋がっている。</u>
	排水溝が崩れて <u>詰まっているところがない。</u>
	<u>排水口の手前が深く掘り下げてあり、</u> また、 <u>水吐板が外してある。</u>
	暗渠のあるほ場は、 <u>暗渠栓を外してある。</u>

2. 播種 10月末までには、播種作業を終える

土が乾いた状態で、播種しましょう。

播種時期が10月20日以降の場合は、播種量を増やしましょう。

【目標苗立ち数と播種量の目安】

播種時期	目標苗立ち数 (本/m ²)	播種量(kg/10a)	
		ドリル播き	散播
10月10～19日	200	8.5	9.0
10月20～31日	230	10.0	10.0

3. 雑草対策

雑草の多いドリル播きほ場	カラスノエンドウが多いほ場
播種後、大麦発芽前 (雑草発生前)	播種後 1 か月頃
トレファノサイド粒剤 25 4～5kg/10a トレファノサイド乳剤 200～300ml/10a (希釈水100ℓ)	アクチノール乳剤 100～200ml/10a (希釈水70～100ℓ)

4. 年内追肥の実施

分施肥体系の場合は、播種1ヶ月後を目安に追肥を行きましょう。